12／11（木）～12／16（火）の行事

【道庁プレスリリース】

報道発表資料の配付日時　　12 月 3 日（水）10 時 00 分

発表項目（行事名）	「北海道障がい者のアート展～みんなのイマジネーション～」の開催について		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	道では、令和６年度より「北海道障がい者芸術文化活動支援センター」（センター名：福祉とアーツ北海道）を設置しており、昨年度に引き続き、障がい者の芸術文化活動及び障がいに対する理解の促進を行うとともに、障がい者の芸術作品を発表する機会を確保するため、次のとおり公募展を開催します。 道内の、障がいを持つ方々が創作した個性豊かな作品を、是非、この機会にご覧ください。 【概要】 １　日時 令和７年（2025 年）12 月 11 日（木）～12 月 16 日（火） 10 時 00 分～18 時 00 分（12 月 15 日（月）は休館） ２　場所 札幌市民ギャラリー　第３展示室（札幌市中央区南２条東６丁目） ※駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。 ３　掲載ホームページ https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/141209.html		
参考	ギャラリーツアーなどの関連企画も同時開催します。		

報道（取材）に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	（場所）

担当（連絡先）	保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課（担当者：主幹　吉澤　淳也） ＴＥＬ　ダイヤルイン　011-204-5278　内線　25-218 公用スマホ　　011-585-6103　内線　34079

北海道
障がい者のアート展

みんなのイマジネーション

北海道で創作を行う障がいのある人の公募展を開催します。北海道において障がいのある人の創作活動は、長らく積極的に取り組んできた福祉事業所などを通じて全道に広がっており、これまでに多くのユニークな才能の持ち主が各地で存在感を発揮しています。道内で活動する多くの作家の作品や表現を通じて、新たな発見やコミュニケーションが生まれ、さらなる活動の促進や理解につながることを目指して開催します。

2025年 12月11日(木)～12月16日(火) 10:00～18:00 休館日 12月15日(月)

札幌市民ギャラリー 第3展示室（札幌市中央区南２条東６丁目）

アクセス

入場無料

主催：：福祉とアーツ北海道（北海道障がい者芸術文化活動支援センター）　共催：北海道
協力：北海道アールブリュットネットワーク協議会　後援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道新聞社、NHK 札幌放送局

イベント

ギャラリーツアー 12 月 14 日（日）11：00 ～
スタッフが皆さんと一緒に会場をまわって、作品や作家をご紹介します。
参加無料 / 予約不要 / 手話通訳あり

作品みてみてタイム 12 月 14 日（日）コアタイム 11：00 ～ 13：00
出品作家が会場に集まる交流企画です。作品などについて作家本人とお話ができます。

出張アート相談窓口
創作や発表、その他の活動でお悩み・お困りごとがあれば、会場でご相談に応じます。お気軽にご利用ください。
12 月 11 日（木）10：00 ～ 12：00
12 月 12 日（金）10：00 ～ 12：00、14：00 ～ 16：00

福祉とアーツ北海道

北海道障がい者のアート展　みんなのイマジネーション

フォーラム　第２展示室

福祉とアーツ北海道「つながるフォーラム２０２５」

12 月 14 日（日）13：00 ～ 15：00

参加無料 / 予約不要 / 手話通訳あり

創作活動をしている本人や家族、事業所や支援員、関心をよせる企業やファンなど、障がい者の芸術文化に関わる様々な立場の人をつなげるフォーラムです。今回はアートを取り入れたユニークな福祉拠点「たけし文化センター」などで知られるNPO法人クリエイティブサポートレッツの久保田翠さんをお招きします。レッツの取組のなかで特に障がいのある人の居場所や地域社会にアートがあることに注目し、アートと支援・ケアについて考えます。

第1部　基調講演　わかりあわないままともにいる
～たけし文化センターと「表現未満、」

13：00～14：00
久保田翠（認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ　理事長）

第2部　「表現未満、」はじめよう

14：00～15：00
久保田翠（認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ　理事長）
深澤孝史（美術家）
聞き手：壽崎琴音（苫小牧市東開文化交流サロン）

久保田翠

認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ理事長。東京藝術大学大学院美術研究科修了後、環境デザインの仕事に従事。重度知的障害のある長男の出産をきっかけに、2000年にクリエイティブサポートレッツ設立。2010年障害福祉サービス事業所アルス・ノヴァ開設。2016年『表現未満、』プロジェクトスタート。2018 年たけし文化センター連尺町建設、2022 年浜松ちまた公民館開所。2017年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2022 年度静岡県文化奨励賞受賞。

深澤孝史

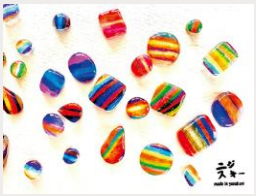
美術家。1984年山梨県生まれ、札幌市在住。2008年から 2010年にかけてNPO 法人クリエイティブサポートレッツのスタッフとして講座の運営や「たけし文化センター」の企画などに携わり、その後も関わりを続ける。そのほか、2018年には世田谷の精神障害の通所施設ハーモニーでメンバーの幻聴、妄想と呼ばれる多様な現実を、見学者さんがアトラクションとして体験していくテーマパーク風な装いで体験する「かみまちハーモニーランド」を開催。そのほか展覧会、プロジェクト、芸術祭など多数参加。

講座　第２展示室

やさしい著作権講座　12 月 11 日（木）13：00 ～ 14：30

障がいのある方々の創作活動において、作品の権利を正しく理解し、安心して活動を広げていくために必要な「著作権」の基礎知識を学びます。また、支援の現場で役立つ考え方や対応のポイントについても学びます。

講師：井澤慎次（ユナイテッド・コモンズ法律事務所 弁護士）
参加無料／予約不要



商品開発ワークショップ「いつもゆかいな遊友やすくにのグッズづくり」

12 月 13 日（土）10：30 ～ 11：30

心くすぐる!遊友やすくにのグッズづくりをご紹介。“愉快なわたしのピンバッジ”を実際に作ってみます。

講師：菊地里奈（社会福祉法人北光福祉会 遊友やすくに）
参加無料／予約不要　　定員：20名程度　　持参するもの：色鉛筆、カラーマーカーなど

こんな表現あったんかい!「体験新喜劇」12 月 13 日（土）　14：00 ～ 15：00

年齢・性別・国籍・障がいのあるなし等一切不問！誰でも参加できるアドリブ満載の創作喜劇。会場で体験新喜劇を実際に演じ学んで、皆さんも一緒にたくさんの人に笑いを届ける体験をしませんか？

講師：砂川一茂（放送作家）、**川村賢司**（映像ディレクター）
定員：30名程度
参加無料／予約不要

©yixtape

福祉とアーツ北海道

お問い合わせ

＜事務局＞ 福祉とアーツ北海道（北海道障がい者芸術文化活動支援センター）
〒061-0231 石狩郡当別町六軒町 70-18 社会福祉法人ゆうゆう内
TEL: 0133-22-2896　FAX: 0133-23-0811　メール : arts@yu-yu.or.jp
https://fukushitoarts.com

バリアフリーサポート

手話通訳（12/13・12/14）、筆談ボード、コミュニケーションボード、多目的トイレ、カームダウンスペース等をご用意しています。詳しくは事務局へお問合せください。